

20人の室内オーケストラ

ロイヤルシンフォニック〜ザ・スプリングコンサート

The Spring Concert

3/20(土) A13:00~/ B17:00~

ガラスのホールに響き渡る迫力のステージ。

(各回ロイヤルシンフォニックとともに、前半:水谷川によるチェロ・後半:アンネットによる歌)

各回 ¥4,000 (税込) 全席自由席



新田 孝



水谷川 優子



アンネット・一恵・ストウルナート

チェロ協奏曲 第1番 (ハイドン)

早春賦 (詩:吉丸一昌 曲:中田章) ゴンドラの唄 (詩:吉井勇 曲:中山晋平)

落葉松 (詩:野上彰 曲:小林秀雄) 一本の鉛筆 (詩:松山善三 曲:佐藤勝) ほか

指揮:新田 孝 チェロ:水谷川 優子 アルト:アンネット・一恵・ストウルナート 演奏:ロイヤルシンフォニック

新田 孝 (指揮)

岡山市出身。東京芸術大学卒業。東京交響楽団、新日本フィルハーモニー(音楽監督:小澤征爾)の首席ホルン奏者として活躍後ドイツに留学。指揮法とホルンを国立ベルリン芸術大学、国立ケルン音楽大学にて学ぶ。指揮法を小澤征爾、秋山和慶、山田一雄、J・マイヤー等各氏に学ぶ。NIPPON SYMPHONY (フルオーケストラ) 主宰/音楽監督・常任指揮者、NIPPON WIND SYMPHONY (吹奏楽) 代表/音楽監督・常任指揮者、ROYAL SYMPHONIC (株式会社オフィス設計) 音楽監督・常任指揮者等、等を務める。日本指揮者協会会員。日本演奏連盟会員。日本管打・吹奏楽学会会員。尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科・指揮法講師。今年3月末サンクト・ペテルブルグにおけるオーケストラ講習会(音楽監督)及び特別演奏会にてサンクト・ペテルブルグ国立交響楽団を指揮予定。

水谷川 優子 (チェロ)

祖父、近衛秀麿の遺志により6歳よりチェロを始める。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て、モーツァルテウム音楽院を首席卒業後、同大学院修士課程修了。その後ローマのサンタ・チェチーリア国立アカデミー・ソリストコースにて研鑽を積む。第6回東京国際室内楽コンクール優勝、イタリア・カラブリア芸術祭コンクールチェロ部門1位ほか受賞多数。これまでリリースしたCD「歌の調べのように」(『レコード芸術』誌 準推薦盤)、「ソルヴェイグの祈り」(同誌 準特選盤)は共に高い評価を得る。その朗々たる調べは多くの人を魅了してやまない。

アンネット 一恵 ストゥルナート (アルト)

兵庫県西宮市に生まれる。1969年ウィーンに留学。ロッテ・バプシカに師事する。71年ウィーン国立歌劇場団員歌手に合格。同劇場創設以来初めての東洋人歌手が誕生。その後、カラヤンに認められ、指揮者レナード・バーンスタイン、カール・ベームらと親交を深める。現在もオペラ座の舞台に立つ。05年NHKラジオ深夜便に出演し、大反響を呼ぶ。06年『ウィーン、わが夢の町』(新潮社)を刊行。逆行を乗り越えたダイナミックな半生が多くの読者に勇気を与えた。07年NHK「課外授業ようこそ先輩」「ホットモーニング この人にときめき」等に出演。ユニバーサルミュージックからCD「故郷(ふるさと)、日本をうたう」発売。08年NHK「いのちのうた」に出演、「一本の鉛筆」を歌う。2000年から声楽アカデミーを設立、後進の指導にあたり、教育者として活躍の場を広げている。

お申し込み ホームページ: www.officesekkei.com / 電話: 03-5545-1101 (当日券はお問合せください)

会場 オフィス設計ホール 港区六本木1-6-1泉ガーデンタワー34F【地下鉄南北線六本木一丁目駅直結】

※お振り込み方法ほか詳細は、ホームページまたはお電話にてお問い合わせください。ご入金後の変更・返金等は致しかねますので、ご了承ください。当日券を取り扱っており、事前にお電話にてご確認ください。演奏者及び曲目を変更する場合がございます。

